

# 令和 8 年度神戸県民センター 主要施策の概要

令和 8 年 4 月  
兵庫県神戸県民センター



# 令和 8 年度神戸県民センター主要施策【77,474千円】

山と海に囲まれたみなとまち神戸に息づく歴史や文化、美しい自然、農産物など、神戸の多彩な地域資源を活かし、5つの取組方針を軸とした施策を展開することにより、「人が集い、ともに繋がり、みんなが希望を叶えるまち」を目指します。

<b>I</b>	<b>神戸が育む地域資源を生かした交流の拡大</b>	<b>24,868千円</b>
1	アートとふれあうまちづくり	03
2	歴史遺産を生かした賑わいづくり	07
<b>II</b>	<b>山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり</b>	<b>29,494千円</b>
1	自然と共生するまちづくり	14
2	活力を生むまちづくり	20
<b>III</b>	<b>都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進</b>	<b>7,214千円</b>
1	農の神戸ブランドの創出	27
2	未来につながる地域農業の持続・発展	29
<b>IV</b>	<b>安全・安心に包まれたまちづくり</b>	<b>3,990千円</b>
1	災害に強い安全・安心なまちづくり	34
2	くらしの安全・安心の確保	45
<b>V</b>	<b>対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり</b>	<b>11,908千円</b>
1	対話と協働による地域づくり	49
2	地域づくり・生活創造の推進	52

※上記金額は、R 8 地域躍動推進費です。  
予算については、今後の県議会の議決をもって成立します。



# I 神戸が育む地域資源を生かした交流の拡大

## 1 アートとふれあうまちづくり

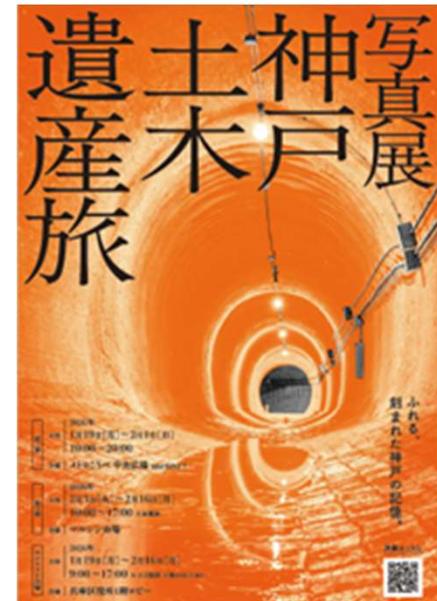
- (1) 神戸市や沿道企業等と連携したミュージアムロードの魅力発信
- (2) 「ジャズの街 神戸」の推進
- (3) 神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

## 2 歴史遺産を生かした賑わいづくり

- (1) 明治期の神戸三大土木事業・土木遺産等の魅力発信
- (2) 次代につなぐ湊川隧道の利活用
  - ① 湊川隧道の保存・活用事業
  - ② 地元企業・地域団体と連携した湊川隧道の保存・活用事業
- (3) 摩耶山の治山遺構と観光振興
- (4) 未来へ繋ぐ『こうべ水の恵み』～淡山疏水の偉業を伝える～



【1 DAY JAZZ ROAD & 「Sun Sister」 ヤノベケンジ】



# アートとふれあうまちづくり

## (1)神戸市や沿道企業等と連携したミュージアムロードの魅力発信 **【拡】** (2,778千円)

ミュージアムロード関係者間の連携強化及び効果的に情報発信する仕組みを充実させ、地域の活性化や沿道のさらなる賑わいを創出する。

### ①ミュージアムロード連絡調整会議の実施

関係者（県、神戸市、沿道の企業等）が、沿道の活性化に向けた課題等を協議する会議を実施（年2回程度開催）

・R8開催概要

	第1回（R8.6月頃）	第2回（R9.2月頃）
議 題	・各団体の事業実施状況の報告 ・ミュージアムロード紹介ホームページ運営状況の報告	・各団体の事業実施結果の報告 ・次年度事業計画の報告

・R7開催日（第1回：6月20日、第2回：3月10日）



【令和7年度第1回会議の様子】

### ②ミュージアムロード紹介ホームページの運営

沿道のアート作品、美術館等の施設やイベント情報、コラム記事等を掲載し、まち歩きの魅力を発信するホームページを運営

### ③沿道を活用した新たな魅力発信

ミュージアムロードの魅力発信を目的に、JR灘駅南北自由通路（壁面）のアート化（装飾）等を実施



【ミュージアムロード沿道の賑わい】



## (2) 「ジャズの街 神戸」の推進 (6,680千円)

日本のジャズ発祥地である神戸において、行政や関係機関、民間企業等と協力してジャズの力により神戸の街を活性化させるとともに、「ジャズの街 神戸」を発信する。

### ① ジャズイベント等の実施

#### ア 兵庫津JAZZ LIVE [3,680千円]

兵庫津ミュージアム周辺の地域資源を活かした賑わいづくりを進めるため、プロミュージシャン及びアマチュアバンド演奏のステージイベントを実施

- ・ 主 催：県庁発祥の地再発見事業実行委員会
- ・ 構成団体：(株)ラジオ関西、(一社)よみがえる兵庫津連絡協議会  
イオンモール(株)イオンモール神戸南、神戸市兵庫区  
県立兵庫津ミュージアム、兵庫県企画部地域振興課  
事務局：神戸県民センター
- ・ 開催日：令和8年秋頃 \*兵庫運河祭と同時開催(予定)
- ・ 場所：兵庫津周辺(兵庫津ミュージアム、能福寺 等)
- ・ R7参加者：約1,590人



【兵庫津 JAZZ LIVE】



## イ 1 DAY JAZZ ROAD [3,000千円]

ミュージアムロード周辺を活用し、ジャズミュージシャンによる生演奏などを実施

- ・主 催：「1 DAY JAZZ ROAD」実行委員会
- ・構成団体：(株)ラジオ関西、(株)神戸新聞事業社、  
(株)シマブンコーポレーション、兵庫県立美術館、  
神戸市灘区、事務局：神戸県民センター
- ・開催日：令和8年秋頃（予定）
- ・場所：ミュージアムロード周辺（県立美術館、JR灘駅  
北駅前広場、横尾忠則現代美術館、BBプラザ）
- ・R7参加者：約2,220人



【1 DAY JAZZ ROAD】

### 【主なジャズイベント】(R7実績)

## ② 神戸市やジャズ関係者と連携した取組の推進

ジャズの街神戸推進協議会に参画し、観光・商業・報道などの民間企業、プロミュージシャン、神戸市等と連携して、神戸市内ジャズプロモーション事業やジャズファンの神戸への誘客と滞在型ツーリズムの振興、神戸ユースジャズオーケストラへの活動支援などの取り組みを進める。

(事務局：公益財団法人神戸市民文化振興財団)

開催日	イベント名	開催場所
4/6	KOBE JAZZ DAY 2025	旧居留地
6/1	Spring Jazz Cruise 2025	神戸ハーバーランド
7/13	神戸ユースジャズオーケストラ サマーコンサート	100BANホール
8/15~17	第40回ジャパンスチューデントジャズフェスティバル	神戸文化ホール
9/27・28	Swing Jazz Cruise 2025	神戸ハーバーランド
10/5	親子で楽しむジャズコンサート	東灘区文化センター
10/5	兵庫津 JAZZ LIVE	兵庫津周辺
10/11・12	第42回神戸ジャズストリート	北野町界隈
10/13	Kobe Jazz Centennial	三宮周辺まちなかステージ
10/18	1 DAY JAZZ ROAD	ミュージアムロード周辺



### (3) 神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出

(1,500千円)

新開地のシンボル「喜楽館」を拠点に 県の施策にちなんだ演目により、常連から初心者までが落語に親しめるイベントを実施し、新開地エリアの賑わいづくりに取り組む。

#### ひょうご県民寄席の開催 [1,500千円]

##### 【県民寄席の開催】

阪神・淡路大震災など、神戸ならではのテーマや地元にはゆかりのある演目により、笑いの中で神戸の歩みや文化に触れる企画を開催

- ・開催日 : 令和9年1月頃の1週間程度 (予定)
- ・開催場所: 神戸新開地・喜楽館(予定)
- ・R7参加者数: 842名

##### 【神戸落語まつり記念寄席の開催】

新開地の街中で気軽に落語に触れ、街の回遊につなげるため、「第2回神戸落語まつり」に参画し、喜楽館周辺の文化施設で、子どものみを対象とするなどの独自性のある寄席を開催

- ・開催日: 令和8年11月頃 (予定)
- ・R7参加者数: 639名



【震災復興ウィーク】



【子どもだけ寄席】



【はじめての落語と新開地】



# 歴史遺産を生かした賑わいづくり

## (1) 明治期の神戸三大土木事業・土木遺産等の魅力発信 **【拡】** (5,750千円)

明治期の神戸三大土木遺産(※)を所管する県と神戸市が連携し、一体的に発信、受入態勢を整備することで、シビックプライドの醸成と地域のにぎわい創出に資する事業を展開する。R8は、明治期に日本で初めて建設された“布引貯水池(布引五本松堰堤)”を加え、神戸の土木遺産の更なる魅力発信を目指す。

### (※) 明治期の神戸三大土木遺産

明治期の神戸三大土木事業として、“上水道事業”、“港湾修築”、“湊川付替工事”があげられ、それらを現在に伝える土木遺産である、“烏原貯水池(立ヶ畑堰堤)”、“兵庫運河”、“湊川隧道”を指す。

### ① 神戸土木遺産の連携強化 神戸土木遺産連携会議の設置

### ② 神戸土木遺産等魅力発信事業

#### ア 神戸土木遺産パネル展の開催

内 容：パネル・映像等を通して、神戸土木遺産の歴史や意義を発信  
(三大土木遺産に加え、R8は新たに“布引貯水池”パネルを作成)

回 数：2回(会場候補：兵庫津ミュージアム、メトロこうべ)



【R7パネル展@メトロこうべ】

#### イ 神戸土木遺産見学ツアーの開催

内 容：ツアーガイドの解説で歴史遺産への理解を深めるとともに、  
ツアーの感想や歴史遺産の魅力等についてのSNS発信を参加者に  
促すことで、地元住民を中心に広く魅力が波及するツアーを展開

ルート：①明治期三大土木遺産ルート(烏原貯水池→湊川隧道→兵庫運河)

②明治期2大ダムルート(布引貯水池→烏原貯水池→湊川隧道)



【おやこツアーの様子(烏原貯水池)】



## ウ 湊川隧道を活用した貯蔵酒等による魅力発信落語会の開催

日本遺産「灘の生一本」を紹介する講演と落語会にあわせ、湊川隧道の説明と「隧」の試飲会を開催し、市内の歴史遺産の魅力を複層的に発信する。

- ・実施時期：令和8年12月頃（予定）
- ・R7参加者：61名

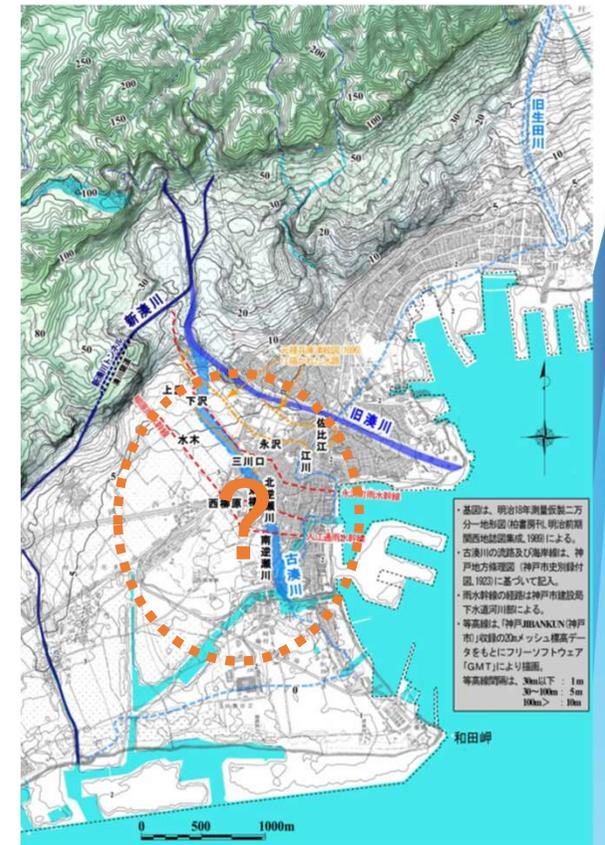


【神戸酒心館ホールでの落語会】

## エ 湊川の変遷を探究【新】

新湊川は過去に何度か流れを変えており、大きくは、現在の新湊川以前は、明治期まで現在の新開地筋を流れていたいわゆる旧湊川、それ以前のいわゆる古湊川の3段階に分かれている。

古湊川はどこを流れていたか、位置推定の足掛かりとして地形判読調査を実施し、調査結果を研究者と共有し、湊川の変遷を紐解くことで地域資源の価値向上を図っていく。



## (2)次代につなぐ湊川隧道の利活用 (5,060千円)

神戸新開地の発展に深く関わる近代土木遺産である湊川隧道（国登録有形文化財）の保存・活用事業により、地域文化の継承と歴史的価値を次世代へ伝える取り組みを推進することで地域の魅力を高め、シビックプライドの醸成にも繋げていく。

### ① 湊川隧道の保存・活用事業 [5,060千円]

【FP(フィールドパビリオン)認定プログラム】

#### ア 定期一般公開

- ・開催日：毎月第1・3土曜日 13:00～15:00
- 第1土曜日：自由見学（参加者へ適宜説明）
- 第3土曜日：隧道説明会とミニコンサート等を実施



【隧道説明会(第3土曜日)】



【自由見学(第1土曜日)】

#### イ 「土木の日」新湊川ウォーク ～湊川隧道通り抜け～

ボランティア団体や地元の商店街等と連携して開催

- ・開催日：11月頃（予定）
- ・コース：約1.7km 湊川隧道（兵庫区）～長田橋（長田区）
- ・参加者数：R7年度 2,492名（募集3,500名 応募5,245名）



【「土木の日」新湊川ウォーク】



#### 【湊川隧道】

明治34年(1901年)竣工。日本で初めての近代河川トンネル  
平成23年 土木学会選奨土木遺産に選出  
平成31年 国登録有形文化財に登録



**KOBE FIELD PAVILION**  
こうべフィールドパビリオン



## ② 地元企業・地域団体と連携した湊川隧道の保存・活用事業

県、地元企業、地域団体が湊川隧道の保存と活用に向けた連携協定を令和7年4月に締結し、湊川隧道での日本酒の貯蔵及び販売、PR活動等を実施することにより、貴重な近代土木遺産である湊川隧道の保存・活用を図る。

### ア 協定先

(株)神戸酒心館、早駒運輸(株)、湊川隧道保存友の会、  
神戸県民センター

### イ 協定内容

- ・ 日本酒貯蔵のための湊川隧道の使用
- ・ 貯蔵酒の販売・PR
- ・ 湊川隧道の活用・保存・PR ほか

### ウ 貯蔵酒（協定に基づき事業者が販売）

- ・ 日本酒名：隧 ZUI
- ・ 貯蔵期間：約半年間
- ・ スケジュール：4月 蔵入れ、10月 蔵出し、  
11月（湊川隧道通り抜けの日）販売開始



【湊川隧道での日本酒貯蔵】



【貯蔵酒「隧 ZUI」】



### (3) 摩耶山の治山遺構と観光振興 **【拡】** (2,200千円)

摩耶山の治山遺構と既存の観光施設<sup>※1</sup>とを結び、観光振興とともに防災意識の向上を図る。  
また、ルート整備などの森林保全作業にも取り組むことにより、自然や地域への愛着を育む。

※1 摩耶ケーブル・旧摩耶観光ホテル・摩耶ロープウェー・掬星台

#### ① 現地案内ツアーの開催 **【FP認定プログラム】 【拡】**

内 容：旧摩耶観光ホテルと治山遺構のガイド付きツアー  
方 法：摩耶山観光の既存ツアーと公民連携して実施  
開催予定日：9月～3月（6回）  
募集人数：120名（R7実績 5回 106名）

**神戸にマヤ遺跡?! “廃墟の女王” & 治山遺構探検**  
旧摩耶観光ホテル×治山遺構ツーリズム  
2021年に国有形文化財に登録されたマヤカンこと「旧摩耶観光ホテル」は、年月のままに朽ちる印象的な姿から「廃墟の女王」と呼ばれています。そしてその南斜面には、昭和13年阪神大水害の復旧工事で施工した水路工などの治山施設が現存しているんです。観光と治山遺構、ガイドさんの案内で昭和の摩耶さんへタイムスリップ！普段見ることができない特別な場所に足を踏み入れてみませんか？

#### ② 施設・ソフト整備

内 容：県民参加によるルート整備(草刈・倒木の整理)、施設調査(石材産地調査) ほか



ツアーの様子(R7実施状況)

S13阪神大水害



県民参加によるルート整備で、ツアー参加者の利便性を向上！



**KOBE FIELD PAVILION**  
こうべフィールドパビリオン

QRコードからツアー予約サイトへ



## (4)未来へ繋ぐ『こうべ水の恵み』～淡山疏水の偉業を伝える～ (900千円)

世界かんがい施設遺産である「淡山疏水」関連施設の現地学習会の開催や、次世代を担う小学生を対象に学校授業を支援することで、先人の英知に触れるとともに農業水利施設や地域農業への関心を高め、シビックプライドの醸成を図る。

### 未来へ繋ぐ水プロジェクト

市内小学校を対象に郷土学習授業を支援

- ・対象：神戸市内の淡山疏水に関係のある地域の小学3、4年生
- ・開催時期：令和8年10月～11月（予定）
- ・参加予定：8校(200人)

### 「淡山疏水」学習会

一般公募の県民を対象とする現地学習会の開催を支援

- ・対象：主に神戸市内に在住する県民
- ・開催日：令和8年11月頃
- ・募集人数：35人(予定)

令和7年度の開催状況については

「ひょうごため池保全県民運動」HPにて公開しています。

【HPアドレス】<https://www.hyogo-tameike.com/>



【老ノ口分水所（神戸市西区）】

## II 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

### 1 自然と共生するまちづくり

- (1)六甲山ビジターセンターの管理運営
- (2)環境学習等を通じた自然体験の機会の提供
- (3)六甲山の情報発信・イベントの開催



六甲山ガイドハウス

### 2 活力を生むまちづくり

- (1)新たな地域の魅力創出と周遊促進
  - ①こうべフィールドパビリオンプラスワン
  - ②世界に誇る食のエリア形成プロジェクト
  - ③地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業）
- (2)地域産業の振興
- (3)雇用対策の推進



こうべフィールドパビリオン特設サイト

公式サイトは  
こちら!



# 自然と共生するまちづくり

## (1)六甲山ビジターセンターの管理運営 【拡】 (7,791千円)

ハイカー等への情報発信・博物展示施設として設置した六甲山ビジターセンター・ガイドハウスの管理運営を通じて、六甲山の自然環境保全と活性化に取り組む。

区分	ビジターセンター(本館)		ガイドハウス(分館)
設置	昭和50年7月 県自然課設置 (H15～神戸県民局へ所管替え) 平成30年リニューアル工事 ※名称を六甲山自然保護センターから ビジターセンターに変更		平成17年4月 神戸県民局設置 令和3年3月 リニューアル工事
床面積	427㎡		75㎡
機能	六甲山に係る展示・環境学習、研修室貸出 六甲山自然体験シアター(R2設置) 4面サウインド映像で8コースの紹介		六甲山に関する情報提供 自然探索ツアーの開催 (※土・日・祝のみ実施)
開館時間	通常期 4/1～7/19	10:00～15:00	9:30～16:00 ※土・日・祝も同時間
	9/1～11/30	※土・日・祝は 10:00～16:00	
	夏期 7/20～8/31	10:00～15:00	9:30～17:00 ※土・日・祝も同時間
	冬期 12/1～3/31	※金・土・日・祝のみ開館	10:00～15:00 ※土・日・祝も同時間

○休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始：12/27～1/5  
12/1～3/31の間、ビジターセンターは月～木曜日休館（祝日除く）

### ○山の案内人

施設案内や展示物の解説、自然探索ツアーを実施

### ○コーディネーター

六甲山の魅力を発信する企画展や観光情報を提供

### ○外国人レポーター

六甲山の自然や見どころ、イベント情報等を英語で発信



### ① パネル展示等

パネル・標本の展示、六甲山自然体験シアター、デジタルサイネージなどによって、六甲山の自然やハイキングコース等についての情報を発信



【季節ごとの企画展示】



【六甲山自然体験シアター】



【自然探索ハイキング】



【デジタルサイネージ】

### ② トレッキングに役立つタイムリーな情報発信

- ・ビジターセンターにライブカメラを設置し、山上のリアルタイムの風景をホームページで発信
- ・デジタルサイネージを活用し、トレッキング関連情報を発信
- ・SNSで眺望や草花など六甲山の魅力を発信

### ③ ハイキングマップ作成【新】 [400千円]

トレッキングやハイカーに向けた情報提供などを充実させ、六甲山のさらなる賑わい創出を図るため、市立六甲山小学校と連携した新たなハイキングマップを作成



【ハイキングマップ】



## (2)環境学習等を通じた自然体験の機会の提供 (1,340千円) ※本庁予算

六甲山ビジターセンター等を拠点とする環境学習への支援を通じて県民の環境保護意識の醸成を図る。

### ○ 環境学習への支援等

#### 環境学習プログラム

六甲山ビジターセンター等を活用して、自然豊かなフィールドを活かした体験型の環境学習プログラムを実施する団体を支援

- ・ 募集時期： 4月9日（木）～5月8日（金）（予定）
- ・ 補助率：定額（上限80千円または40千円以内）  
※80千円コースのみ、活動場所への移動経費を要する場合は、30千円を上限に増額可
- ・ 対象団体：**80千円コース** … 一般に広く参加者を募集し、環境学習プログラムを実施する団体（例：六甲山で活動する団体）  
**40千円コース** … 団体の会員のみで、講師等を招き、環境学習プログラムを受講する団体（例：子ども会、ボーイスカウト、児童館で募集したグループ）
- ・ 採択件数： 7件（R7）



【環境学習】



### (3)六甲山の情報発信・イベントの開催

【拡】 (3,350千円)

#### ① ビジターセンターの活動支援 [500千円]

自然豊かな六甲山の環境学習の拠点施設である県立六甲山ビジターセンターのレクチャールームや園地等を活用して、新たな環境学習や六甲山の自然に親しむ学習イベント等を実施する。

#### ア 体験型環境学習イベント

(1) 里山資源を活用した体験型環境学習：7月頃（予定） **【新】**  
＜環境省・林野庁と連携した木工クラフト等イベント＞

(2) 六甲山の自然に親しむ体験型環境学習

①春の六甲山で花めぐりハイキング：5月16日（土）（予定） **【新】**  
＜ビジターセンター周辺を巡るガイドツアー＞

②六甲山上でバードウォッチングイベント：10月頃（予定）  
＜日本野鳥の会ひょうごとの連携イベント＞

#### イ 企画展示

(1) 六甲山に生息するチョウ標本等展示：7月～9月（予定）

(2) 県立御影高校所蔵のキノコ標本等展示：9月～11月（予定）



【R7 イベントの様子】



【R7 企画展】



② 神戸六甲ミーツ・アートbeyond 作品の設置 [1,000千円]

- ・ 内 容：神戸六甲ミーツ・アート作品をビジターセンター園地に展示し、ビジターセンターの集客を図る
- ・ 時 期：8月29日（土）～11月29日（日）
- ・ 展 示：2作品



【R7 ビジターセンター作品】

③ 六甲山プロモーション支援 **【拡】** [1,850千円]

ア 神戸六甲ミーツ・アートbeyondの優秀作品への『神戸県民センター長賞』贈呈（2作品対象） **【拡】**

- ・ 内 容：兵庫県神戸県民センター長を授与  
    《R7年度》（1作品）  
    アーティスト名：岩崎 貴宏（招待作家）  
    作品名：「Floating Lanterns」
- ・ 助 成 額：500千円（招待作家200千円、公募作家300千円）

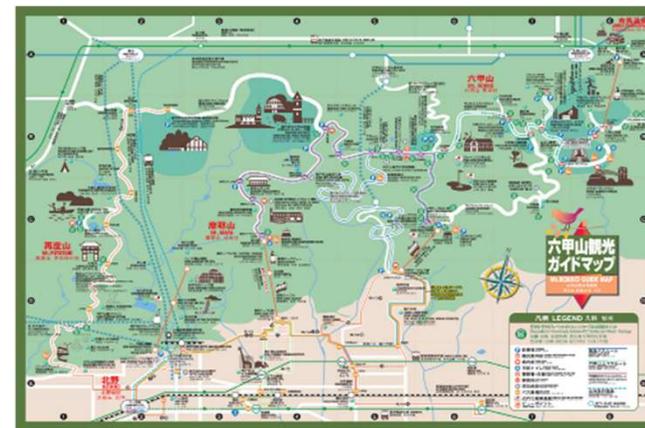


【R7 神戸県民センター長賞】



## イ 六甲摩耶観光推進協議会への参画

- ・ 内 容：山上事業者及び行政機関等で構成する六甲摩耶観光推進協議会に参画し、ガイドマップ発行やイベント等の開催を実施
- ・ 会 費 等：150千円



【六甲山観光ガイドマップ】

## ウ 六甲山の魅力についての情報発信を強化するプロモーション事業を支援

- ・ 内 容：広報誌やWeb媒体への出稿等による広報事業  
近代化産業遺産の名建築や風の教会等を巡るガイドツアーの実施  
六甲山上の看板整備
- ・ 実施団体：六甲摩耶観光推進協議会
- ・ 助 成 額：1,200千円



【名建築ツアー】



近代化産業遺産とは  
経済産業省が認定している文化遺産のことです。明治から戦前の建築や工業製品、日本の近代化に貢献した工場、炭鉱遺跡などを文化遺産の価値を有するものとして認定し、後世に向け保存するとともに、地域の活性化を目的として2007年に制定されました。

# 活力を生むまちづくり

## (1) 新たな地域の魅力創出と周遊促進 **【拡】** (18,353千円)

地域の魅力発信を効果的に実施するため、フィールドパビリオンを含めた地域資源の総合的な魅力発信や、神戸と淡路を世界に誇る食のエリアとするプロジェクト実施など、新たな連携による地域の魅力創出と周遊促進を図る。

### ① こうべフィールドパビリオンプラスワン **【新】** [6,753千円]

フィールドパビリオンと他の観光コンテンツ等との周遊・回遊性の向上を図るとともに、フィールドパビリオンをはじめ地域資源の取り組みに関わる人材の育成を目指し、魅力発信や周遊・回遊、エンパワーメントそれぞれの面において、プラスワンの存在価値を発揮できるよう、新たに支援する。

#### ア 魅力発信プラスワン

- ・ フィールドパビリオンを含めた地域資源を、歴史・文化等の横断的なテーマで深掘したコンテンツ記事をメディアミックスにより発信
- ・ プレイヤーなどがイベントで活用するためののぼり等のグッズやリーフレットの作成

#### イ 周遊・回遊プラスワン

- ・ コンテンツ記事で取り扱うフィールドパビリオンと親和性の高い地域資源の紹介
- ・ 神戸市や観光関係企業等による周遊プログラム検討会議の開催

#### ウ エンパワーメントプラスワン

- ・ プレイヤー同士の連携を深める交流会の実施



【交流会】



## ② 世界に誇る食のエリア形成プロジェクト **【新】** [5,000千円]

神戸空港の国際化を見据え、インバウンドの誘客を図るため、神戸・淡路地域が連携して世界に誇る食のエリアの形成を目指す。

**【実施主体】** 世界に誇る食のエリア推進協議会（仮称）

**【構成員】** 洲本市、淡路市、南あわじ市、神戸市、兵庫県（淡路県民局、神戸県民センター）

**【施策体系】**

### ア 食のエリアとしてのブランド価値の向上

世界的なクライテリアによる評価導入により、魅力ある食文化のストーリー化、食材の認知拡大を通じたブランド価値の向上を図る。

### イ 食を目的とした旅行者の増加

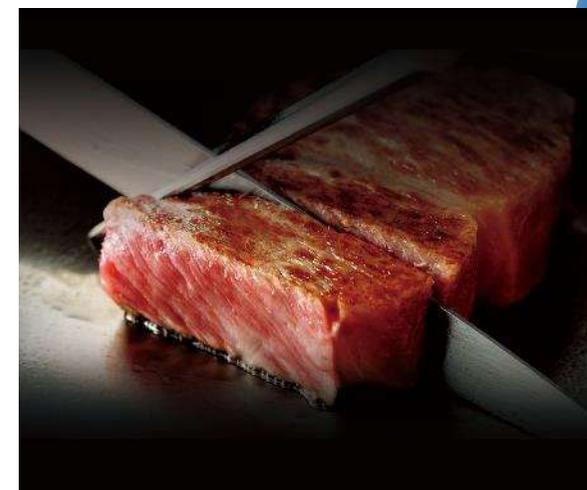
神戸空港国際化等を契機に増加するインバウンドや首都圏をターゲット層とし、神戸・淡路が一体となって食の魅力発信イベントや訪日プロモーションを行うことにより、神戸・淡路の食の魅力を発信する。

### ウ 食のエリアとしての受入基盤の整備

神戸・淡路が有する「食」と「食文化」の魅力やストーリー性などを活用し、観光客が「食」を目的に訪れる受入環境を整備する。

### エ 食を支える人材の育成

料理人育成や観光客への満足度を高める「食の多様性」に関するセミナー等を通じ、食を軸とした人材育成と郷土愛の醸成、食文化への理解促進を図る。



### ③ 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業） [6,600千円]

観光関連団体や地域団体等が実施する、地域の特色を活かし、神戸の魅力を発信する集客や交流イベント経費を助成。夜間・早朝に実施する事業を対象に支援する「ナイトタイムエコノミー枠」の設定

- ・助成率：1/2（助成上限：一般枠／500千円、ナイトタイムエコノミー枠／500千円）

実施団体について3月に公募実施、5月下旬に審査会（予定）

- ・R7採択数：一般枠 12件（補助予定総額 4,500千円）

ナイトタイムエコノミー枠 5件（補助予定総額 2,400千円）



【南京町春節祭】



【海の盆踊り】



## (2) 地域産業の振興 ※本庁予算

商店街活性化や地域経済活性化への支援等により、地域産業の振興を図る。

### ① 商店街活性化への支援

#### ア 商店街ファンづくり応援事業

商店街等が行う地域性・独自性をもったイベントなどを支援し、ファンづくりを応援集客につながるような新たな取組を支援

- ・補助率：定額
- ・補助上限：200千円（連合会は1,000千円）
- ・R7認定団体：37団体

対象経費	補助額
1,500千円以上	@200千円
1,000～1,500千円未満	@150千円
500～1,000千円未満	@100千円
200～500千円未満	@50千円



【元町夜市】

#### イ 商店街インバウンド支援事業

外国人向け広報や外国人受入環境の整備、おもてなし企画実施を支援

- ・補助率：1/4以内
- ・補助上限：1,500千円
- ・R7認定団体：3団体／神戸元町商店街連合会、三宮プラザ名店会、三宮本通商店街振興組合



【商店街インバウンド支援事業】  
（三宮プラザ名店会）



## ウ 商店街空き店舗トライやる（チャレンジショップ応援事業）

商店街などが空き店舗対策として実施するチャレンジショップの整備・運営を支援し、初出店に挑戦する商業者や、本県進出に向け試験的に出店を計画する県外商業者を呼び込むことで、商店街を活性化

- ・補助率：1/2以内
- ・補助上限：2,500千円
- ・R7認定団体：2団体（ともに辞退）

## エ 商店街買い物アシスト事業

買い物弱者対策を進めるとともに新規顧客の獲得による商店街の活性化を図るため、ECサイトを活用した共同宅配、ご用聞き・共同宅配、移動販売、買い物送迎車の運行、高齢者等の買い物サポートを支援

- ・補助期間：最長5年
- ・補助率：1/2以内(1～3年目)、1/3以内(4・5年目)
- ・補助上限：3,000千円(1～3年目)、2,000千円(4・5年目)
- ・R7認定団体：1団体／丸神商業協同組合（R3～：5年目）



【マルシン市場の出張販売】  
（丸神商業協同組合）

## ② 地域経済活性化への支援

商工会議所を通じて、小規模事業所等への経営改善普及事業等を支援する。



### (3)雇用対策の推進

※本庁予算

職業訓練に対する支援や地域別労使団体等と連携したセミナーの開催など、雇用対策を推進する。

#### ① 職業訓練に対する支援

職業訓練の内容の充実と、計画的・体系的な実施を促進するため、職業訓練コースの認定を行うとともに、中小企業等が実施する認定職業訓練の運営を支援  
・認定団体：10団体（R7はうち4団体が休止）・補助申請3団体

#### ② ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催

誰もがいきいきと働くことのできる「新しい働き方」を考えるセミナーを神戸地域雇用対策会議、ひょうご仕事と生活センターと連携し開催



【ワーク・ライフ・バランスセミナー】

- ・開催日：令和8年秋頃（予定）
- ・場 所：神戸市内
- ・R7開催内容

<p>開催日：令和7年10月29日（水） 演 題：若手を育て活かす上司力® ～若手が成長実感できる職場の創り方～ 参加者：122人</p>
---

#### ③ 商工会議所等との連携による就活支援事業の支援

求職者と企業のマッチングの機会を設け、中小企業の人材確保を図るとともにUJ1ターンを促進するため「兵庫県合同就職面接会」など就職説明会の開催を支援



【合同就職面接会チラシ】



## III 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

### 1 農の神戸ブランドの創出

- (1) 農の神戸ブランド創出作戦
- (2) 日本から世界へ！「山田錦生産システム」ステップアップ

### 2 未来につながる地域農業の持続・発展

- (1) アグリDX神戸モデルの推進
- (2) 地域農業の振興
  - ① 生産基盤の整備（農地の大区画化）
  - ② 生産振興と地域協働活動等への支援



しんながた新鮮市



スマート農業技術の現地検討



# 農の神戸ブランドの創出

## (1) 農の神戸ブランド創出作戦 (1,650千円)

神戸産の認証食品の認知度向上とあわせて、生産・販売活動等を支援し、認証食品の生産・流通・消費を拡大し、地産地消の推進を図る。

### ① 認証食品認知度向上・販路拡大支援

商品PRや魅力発信、認知度向上のための商品包装材等の作成及び販路拡大のための商談会等への参加、インターネット通販等への出展等に対して支援  
・支援対象：認証食品生産者、直売所等

### ② 認証食品生産力強化支援

栽培技術研修会等開催、講習会参加、GAPの取得及び新たな栽培技術等導入、安定生産・品質向上に必要な資材等に対して支援  
・支援対象：認証食品生産者

### ③ 認証食品定期販売の実施

・神戸産認証食品等を新長田合同庁舎で定期販売  
(月1回程度：しながた新鮮市)



### 神戸地域の主な認証食品 (全267品目)

穀類	米
野菜	キャベツ、トマト、ほうれんそう、こまつな、みずな、しゅんぎく、ちんげんさい、いちご
果樹	ぶどう、なし、いちじく、かき
畜産物	豚肉
加工品	日本酒、みそ、ジャム、豆腐、ちりめん



## (2) 日本から世界へ! 「山田錦生産システム」ステップアップ事業 (300千円)

山田錦の担い手・後継者の育成・確保やシビックプライドの醸成を図るとともに、さらなるブランド力向上のため世界農業遺産認定を目指す。

- ・ 日本酒イベントや農業イベント等での山田錦日本農業遺産のPR活動
- ・ 山田錦の語り部による出前授業や生産者等を対象とした講習会への講師派遣
- ・ 世界農業遺産申請に向けた検討・準備

実施主体：兵庫県山田錦主産地農業遺産推進協議会

山田錦の作付がある神戸県民センター・阪神北県民局・北播磨県民局、市町、JA関係者等と合同で構成



【イベントでの農業遺産認定等のPR活動】  
(令和7年10月19日 神戸空港空の日イベント)



【日本農業遺産認定記念シンポジウム】  
(令和7年9月9日 三木山森林公園)



# 未来につながる地域農業の持続・発展

## (1) アグリDX神戸モデルの推進 (1,650千円)

地域の農業従事者の高齢化や労働力不足に対応するため、AI、IoT等の先端技術を活用したスマート農業の普及を進め、地域特産物の維持、拡大を図る。

### ① ドローンによる水稲省力化体系の確立 [267千円]

(実施場所：北区淡河町・大沢町)

ドローンを活用した水稲省力化体系（直播、除草、追肥、防除等）を確立することで、水稲生産の維持・拡大を図る。



【吸汁するイネカメムシ】  
(兵庫県病害虫防除所提供)



【ドローン活用による防除技術の実証】



## ②ウェアラブルデバイスの活用による牛の生産効率の向上 [800千円]

(実施場所：西区伊川谷町)

牛の状態をモニタリングし、発情発見と授精時期を知らせるウェアラブルデバイスの利用を現場で実証することにより、子牛の生産効率の向上を図る。



【牛に飲ませたカプセルからモニタリング】

## ③葉物野菜の温暖化への対応 [583千円]

(実施場所：西区伊川谷町)

気象ロボットで測定した施設内環境（気温、湿度、照度等）に応じて、遮熱資材利用や灌水方法改善による施設内の高温化を回避する技術を確立し、生産量の回復を目指す。



【気象ロボットによる環境測定】

## ④葉物野菜代替品目（きゅうり等）の検討

(実施場所：西区伊川谷町)

夏期の葉物野菜の代替品目（きゅうり等）の試作試験から技術の確立を図り、地域での導入を図る。



## (2) 地域農業の振興

神戸地域の農業経営力強化や生産基盤の整備、観光農業のレベル向上等により、地域農業の振興を図る。

### ① 生産基盤の整備（農地の大区画化）

井吹南地区（神戸市西区伊川谷町）において農事組合法人による効率的・安定的な営農を促進するために、ほ場整備事業を実施

- ・ 受益面積：12.4ha
- ・ 主要作物：水稲  
飼料作物  
スイートコーン  
ブロッコリーなど
- ・ 事業工期：令和6～11年度
- ・ 令和8年度事業内容：整地工、ポンプ施設ほか



## ② 生産振興と地域協働活動等への支援

野菜等の産地競争力を強化するための取組や農村生活インフラの保全、地域協働活動に対して支援

### ア 生産振興への支援

事業名	地区名	事業内容
農業施設貸与事業	北区、西区	パイプハウス・設備・機械等整備
ひょうご施設園芸産地競争力強化対策事業	北区、西区	パイプハウス・環境制御機器等整備

### イ 地域協働活動等への支援

事業名	地区名	事業内容
多面的機能支払交付金	北区、西区	農地維持支払、資源向上支払
中山間地域等直接支払交付金	北区	農業生産活動、多面的機能増進



## IV 安全・安心に包まれたまちづくり

### 1 災害に強い安全・安心なまちづくり

- (1) 災害に強い社会基盤の整備
  - ① 土砂災害対策の推進
  - ② 大雨による洪水被害の防止
  - ③ 山地災害の防止
  - ④ 災害に強い農村づくりの推進
  - ⑤ 災害に強い森づくりの推進
- (2) 鳥獣被害対策・特定外来生物対策の推進
- (3) 防災・減災意識の向上
  - ① 「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催
  - ② 摩耶山の治山遺構と観光振興（再）
  - ③ 地域住民による河川ふれあい活動への支援
  - ④ 河川の安全対策の推進



(一)加古川水系淡河川（北区）  
河川改修状況



(急) 中里(3)地区（北区）  
法面工（現在施工中）

### 2 暮らしの安全・安心の確保

- (1) 地域ぐるみ安全対策の推進
- (2) 次代を担う子ども・青少年の育成



# 災害に強い安全・安心なまちづくり

## (1) 災害に強い社会基盤の整備

頻発する集中豪雨や六甲山系における自然災害に備え、河川整備や山地防災、土砂災害対策など、危険箇所の整備事業等を実施

### ① 土砂災害対策の推進

第4次山地防災・土砂災害対策計画に基づき、がけ崩れや土石流から人命、財産を守るため、砂防堰堤や急傾斜地崩壊対策など土砂災害対策を推進

事業名	区	地区名	R8 事業内容	工期
通常砂防事業(グリーンベルト整備事業)	垂水区	塩屋谷ブロック	堰堤工	H30～R9
通常砂防事業	北区	愛宕川	堰堤工	R3～R8
急傾斜地崩壊対策事業	東灘区	荒神山地区	用地測量	R6～R10
急傾斜地崩壊対策事業	北区	鎌ヶ谷(3)地区	用地測量	R5～R8
県単独事業(急傾斜)	兵庫区	千鳥(2)地区	用地測量	R3～R9
県単独事業(急傾斜)	須磨区	一の谷(8)地区	斜面对策工	R5～R8



(急) 山王地区 (兵庫区)  
法面工完成



(急) つつじが丘(3)地区 (垂水区)  
待受擁壁工完成



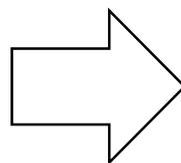
## ② 大雨による洪水被害の防止

大雨による洪水被害を防止するため、河川の拡幅、護岸の整備、堆積土砂撤去による河川整備や、洪水予報のための機器更新を推進

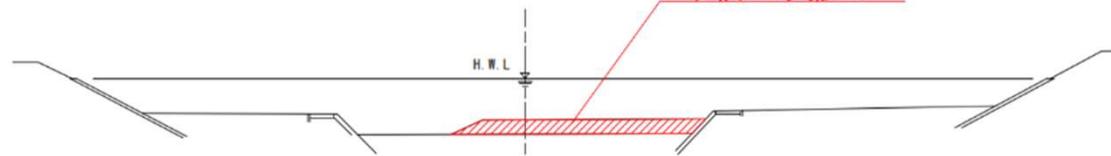
事業名	区	河川名	事業内容	工期
総合流域防災事業	北区	(二) 淡河川	護岸工	H27～R9
河川緊急浚渫推進事業	西区	(二) 明石川	堆積土砂撤去	R1～



堆積土砂撤去



堆積土砂撤去



(二) 明石川 堆積土砂撤去状況



### ③ 山地災害の防止

急峻な地形と脆弱な地質を有する六甲山と、市街地に近接している斜面地における山地災害を防止するため、鋼製ネットや法枠工などの山腹工や既存治山施設の機能強化・老朽化対策工事のほか、本数調整伐(間伐)などの森林整備を実施

事業名	地区名	計画期間 (年度)	全体計画	実施済	令和8年度計画
復旧治山事業	〔極楽茶屋〕 灘区六甲山町北六甲	R3～R8	治山ダム2基・集水井1基 山腹工・調査	治山ダム2基 集水井 圧縮補強土工 調査	山腹工(鋼製ネット) 観測調査
	〔記念碑台〕 灘区六甲山町南六甲	R5～R6 R8～R10	山腹工(法枠工・アンカー工) 治山ダム工2基	調査	山腹工(法枠工・ アンカー工)
山地災害重点地域 総合対策事業	〔住吉山手5〕 東灘区住吉山手5丁目	R5～R8	調査 山腹工	調査	山腹工(鋼製ネット)
緊急機能強化・ 老朽化対策事業	〔住吉山手6〕 東灘区住吉山手6丁目	R6～R9	調査(既設構造物調査、対策検討) 施設機能強化工事	調査	施設機能強化工事 (アンカー工)
	〔明神町〕 須磨区明神町3丁目	R6～R9	調査(既設構造物調査、対策検討) 施設機能強化工事	調査 施設機能強化工事 (圧縮補強土工)	施設機能強化工事 (アンカー工) 観測調査
予防治山事業	〔篠原北町〕 灘区篠原北町3丁目	R7～R8	調査 山腹工	—	山腹工(鋼製ネット)
保安林総合改良事業	〔円満林〕 須磨区妙法寺円満林	R7～R8	調査 危険木伐採	調査	危険木伐採
	〔丹生山〕 北区山田町坂本	R8～R10	調査 本数調整伐(間伐)	—	本数調整伐(間伐)



【鋼製ネット(極楽茶屋で計画)】



【法枠工(記念碑台で計画)】



【下層植生が無く表土流出した森林  
→本数調整伐(間伐)を計画(丹生山)】



#### ④ 災害に強い農村づくりの推進

耐震性不足や老朽化の進んだため池について、改修工事等を実施  
市営にて不要な農業用ため池を廃止  
ため池緊急点検実施及び報告のための管理者への支援

事業名	区	地区名	事業内容
ため池改修工事	北区	頓行司池	堤体改修 1式 (R3～R9)
		サザ池	堤体改修 1式 (R3～R9)
		狩俣池	堤体改修 1式 (R5～R8)
		下三尊谷池(2池)	堤体改修 1式 (R6～R12)
	西区	2号池	堤体改修 1式 (R元～R8)
		4号池	堤体改修 1式 (R元～R8)
		天狗池	堤体改修 1式 (R3～R9)
		岩岡町甲7号池	堤体改修 1式 (R4～R10)
		長谷佃井地区(3池)	堤体改修 1式 (R5～R11)



【ため池改修工事 2号池地区  
(西区岩岡町岩岡)】



【ため池廃止工事 福池地区  
(北区淡河町勝雄)】

#### 『兵庫県ため池防災工事等推進計画』(R3～R12) 【令和5年12月改定】

- ・神戸市内において計画期間内に49箇所のため池を改修・廃止
- ・改修工事(県営事業)  
着手 (R3～R8) 17箇所(計画 24箇所)
- ・廃止工事(市営事業)  
着手 (R3～R8) 15箇所(計画 25箇所)

参考：神戸市内の防災重点農業用ため池 622箇所(R7.11現在)



【ため池緊急点検 (北区)】



## ⑤ 災害に強い森づくりの推進

森林の防災面の機能強化を図るため、都市山や集落裏山の里山、奥山を対象に間伐木を利用した土留工の設置、危険木伐採等の森林整備を実施

事業名	区	事業内容	R8計画
緊急防災林整備（斜面对策）	北区	間伐木を利用した土留工の設置	10ha
里山防災林整備	北区	基本計画調査、危険木伐採	2箇所
野生動物共生林整備	北区	基本計画調査、バッファゾーン整備	1箇所
都市山防災林整備	北区	基本計画調査間伐、土留工設置、危険木伐採	4箇所



【緊急防災林整備(斜面对策) 北区】



【野生動物共生林整備 北区】



【都市山防災林整備 北区】



## (2) 鳥獣被害対策・特定外来生物対策の推進 **【拡】**

イノシシ等による人身生活被害と農作物被害の軽減を図るため、防護、捕獲、普及啓発を柱に総合的な被害対策を推進する。また、神戸地域において特定外来生物による生態系や農業等に係る被害防止対策を推進する。

### ① 六甲山イノシシ等の被害対策

イノシシ等による市街地での生活環境被害等に対応するため、防護、捕獲、普及啓発を柱とする総合的な対策を実施

#### ア 防護対策の実施

人身被害等の緊急事態に備えるとともに、農作物被害の軽減を図るため電気柵・金網柵の設置を推進

#### ・イノシシ等緊急対策協力員の配備

人身に危害を及ぼす等の緊急事態に対処する緊急対策協力員の配備に要する経費を支援

《実施主体》神戸市（市町振興支援交付金 特交50% + 交付金25%補助）

#### ・電気柵・金網柵の設置

《事業主体》神戸市（国庫80%補助）

項目	R2	R3	R4	R5	R6
イノシシ農業被害額 千円	5,813	4,929	4,547	4,693	4,863
人身被害件数	2	6	1	4	1



【イノシシ（風吹岩）】



【電気柵研修】



## イ 有害捕獲の推進

六甲山系のイノシシ生息密度を効果的に減少させるための出産期(5月～6月)の捕獲や被害の大きい水稻生育期での積極的な捕獲を支援

- ・生活環境被害 ≪実施主体≫神戸市（市町振興支援交付金 特交50% + 交付金25%補助）
- ・農林業被害 ≪実施主体≫神戸市（国庫補助）

項目	R2	R3	R4	R5	R6
イノシシ有害捕獲頭数	1,206	1,025	670	1,041	1,211

## ウ 普及啓発の実施

イノシシを誘引することとなるゴミ出しマナーの改善や餌付け禁止の注意喚起を広報紙やパネル展示等による啓発  
県民日より兵庫で啓発

### ② アライグマ被害対策の実施

農業被害や生活環境被害に対して、捕獲わな購入にかかる経費を支援し被害の軽減を図る。

### ③ 六甲山におけるニホンジカ対策

六甲山系に属する市（神戸市・芦屋市・西宮市・宝塚市）、近隣市町（三田市・川西市・猪名川町・三木市）や県、国によるニホンジカの生息状況・対策実施状況等を情報共有



【軒下から現れるアライグマ】



【シカによる下層植生の食害】



#### ④ 神戸地域における特定外来生物対策【拡】

神戸地域においてもナガエツルノゲイトウ及びクビアカツヤカミキリなどの発生・被害が確認されており、現地調査や拡散防止等の対策について県と神戸市が連携して取り組む。

また、「兵庫県特定外来生物対策本部 神戸地域部会」を設置し、県環境部、神戸県民センター及び神戸市で、神戸地域の被害状況や問題意識の情報共有等を行う。



【ナガエツルノゲイトウ】



【クビアカツヤカミキリ】



【ツヤハダゴマダラカミキリ】  
(兵庫県自然保護協会提供)



### (3)防災・減災意識の向上 (3,990千円)

六甲山系の山地災害や治山の歴史展や、河川のふれあい活動への支援、河川の安全対策の推進等により、防災・減災意識の向上を図る。

#### ①「六甲山の災害と治山の歴史展」の開催 [1,720千円]

##### ア 六甲山の治山対策展

六甲山系の山地災害復旧等、治山事業の取り組みをパネル展示で紹介

- ・開催時期：令和8年6月～7月予定
- ・場所：六甲山ビジターセンター
- ・来場者：R6:904名、R7:1,023名、R8:1,500名(目標)

##### イ 六甲山の災害展

六甲山系の土砂災害とその復旧記録をパネル展示や映像放映で紹介するとともに、土石流実験装置等の実演を実施

- ・開催時期：令和8年8月(2週間) 予定
- ・場所：人と防災未来センター
- ・来場者：R6:2,584名、R7:2,145名、R8:3,000名(目標)

##### ウ 現地見学会 [六甲山の治山の歴史を訪ねるツアー]

再度山(林業遺産に認定)の森林散策を通じ、明治時代の石積や治山施設・植生について森林インストラクターとともに説明

- ・開催時期：令和8年11月予定
- ・開催場所：再度公園周辺
- ・参加者：R6:34名、R7:36名、R8:40名(募集人数)

#### ② 摩耶山の治山遺構と観光振興【拡】(再：P11)



【ビジターセンター来場者に向けたパネル展示】



【夏休み来場者に向けた土石流実験装置の実演】



【再度公園(林業遺産認定)での記念写真】



### ③ 地域住民による河川ふれあい活動への支援 [1,500千円]

地域の河川を舞台とする「まなぶ」「まもる」「ふれあう」といった活動を促すことで、河川への愛着を深め、良好な河川環境の保全につなげていくことを目的として、活動に必要な経費の一部を支援

- ・ 補助内容 : 河川環境の調査研究、河川に親しむための地域行事 など
- ・ 補助上限 : 200千円/団体
- ・ 支援団体数 : (R7年度 10団体)
- ・ 活動河川 : (R7年度 住吉川、有馬川、明石川 など10河川)



【生き物調査（有馬川）】



【押部谷明石川まつり（明石川）】

R8年度予定	4~5月	申請受付
	6月	審査会、支援団体決定

(参考) 令和7年度からの新たな取組「ひょうごアドプト」に登録のある団体は、堤防等での除草作業に使えるラジコン型草刈機のレンタル（無料）が出来るようになりました。

神戸土木事務所における  
「ひょうごアドプト」制度の支援拡充



河川堤防などの除草作業に

**ラジコン型草刈機が使えるように!**

令和7年度より、県のアドプト制度に登録のある団体に対する新たな支援を拡充します!

県神戸土木事務所では、新たに傾斜地を走行できるラジコン型草刈機の貸し出しが出来るようになりました!



### ④ 河川の安全対策の推進 [770千円]

#### ア 横断幕等

河川の安全利用を図るため、音声案内による増水警報システムや回転灯の運用基準を記載した横断幕等の設置により注意喚起

- 回転灯 : 都賀川、住吉川等13河川
- 啓発看板 : 22河川
- 横断幕 : 8河川



【安全対策の横断幕設置(都賀川)】



【注意喚起看板(大型看板)】

#### イ 啓発ポスター

市内の小学生を対象に啓発ポスターを募集し、次年度のポスター図案として活用



【R8年度 ポスター図案】



【R7年度 表彰式(新長田庁舎)】

R8年度〔啓発ポスター〕(予定) 7月 啓発ポスター募集
10月 入賞作品発表、表彰式、展示



【R7年度 川の安全利用啓発ポスター (R6年度応募作品を使用)】



## くらしの安全・安心の確保

### (1) 地域ぐるみ安全対策の推進

※本庁予算

地域での見守りを強化し、犯罪の抑止力向上を図るため、地域団体が行う防犯活動への支援など安全な地域づくりを推進する。

#### ① まちづくり防犯グループの登録及び地域安全まちづくり推進員の配置

犯罪を未然に防ぎ、安全で安心して生活できる地域をつくるため、自主的に防犯活動に取り組むグループを「まちづくり防犯グループ」として登録

また、まちづくり防犯グループの連携・協働を円滑に推進するため、各防犯グループに「地域安全まちづくり推進員」を配置

- ・まちづくり防犯グループ登録状況：296グループ（令和7年12月末現在）
- ・地域安全まちづくり推進員登録状況：342人（令和7年12月末現在）

#### ② 地域安全まちづくり推進員への情報提供

地域安全まちづくり推進員等を対象に、地域安全マップの作成や最新の犯罪傾向等についての研修会を実施

- ・研修会：未定



【R7地域安全まちづくり推進員研修会】



## (2)次代を担う子ども・青少年の育成 (542千円) ※本庁予算

地域団体の子育て応援ネットへの支援や青少年愛護活動の推進等、次代を担う子ども・青少年の健全育成事業を実施する。

### ① 地域子育て応援ネットの推進 [182千円]

地域の団体や住民がネットワークを組み、子育て家庭への声かけや見守り、子育て相談や子育てイベント等の子育て家庭応援運動を展開

虐待や育児不安、ひきこもりや問題行動に関わるSOSを見逃さずにキャッチして、関係機関につなぐ 子育て家庭への支援を関係機関とともに推進

#### ア 神戸地域子育てネットワーク活動助成補助事業

○交付先：神戸市婦人団体協議会 ○助成額：112千円

○助成内容：啓発資材の作成・配布に必要な経費

#### イ SOSキャッチ専門研修の開催

○委託先：神戸市婦人団体協議会 ○委託金額：70千円

○研修内容：未定

### ② 地域・家庭の伝統行事等普及推進 [360千円]

家庭の絆や、家族と地域の関係性を深めるため、地域や家庭における伝統行事の普及啓発をはじめとした家庭づくりに関する事業を女性団体とともに推進  
(行事实施回数：10回程度)

### ③ 青少年愛護活動の推進

(公財)兵庫県青少年本部と連携のもと、青少年の健全な育成を図るため、青少年愛護活動推進員を配置し、青少年愛護条例の周知徹底に向けて対象事業者等への指導を行い、青少年の非行防止や環境浄化活動を推進



【R7 SOSキャッチ専門研修】



【R7 地域・家庭の伝統行事等普及推進補助事業】



## ④ 青少年育成協働事業

(公財)兵庫県青少年本部神戸事務部の事業として、子どもの元気を応援するため、青少年育成活動を推進する団体等と協働する事業を展開

### ア 夏休み子ども木工教室

- 実施時期：8月頃（予定）
- 参加者：小学生とその保護者
- 協働団体：NPO法人ふたば学舎

### イ 小中学生のための理科教室

- 実施時期：8月頃（予定）
- 参加者：小中学生とその保護者
- 協働団体：神戸市立工業高等専門学校

### ウ 六甲山のキノコを学ぼう

- 実施時期：10月頃（予定）
- 参加者：小学生とその保護者
- 協働団体：兵庫県立御影高等学校

### エ 親子でマジック体験

- 実施時期：12月頃（予定）
- 参加者：小学生とその保護者
- 協働団体：未定



【R7 夏休み子ども木工教室】



【R7 小中学生のための理科教室】



【R7 六甲山のキノコを学ぼう】



## V 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

### 1 対話と協働による地域づくり

#### (1) 県民との対話促進

- ① 「県政懇話会」の開催
- ② 「知事と神戸市民が語る集い（こうべ県政ミーティング）」の開催

#### (2) 地域と連携した元気づくり

- ① 行政と地域の連携による新長田の賑わいづくり
- ② こうべフィールドパビリオンプラスワン（再）
- ③ 第53回神戸まつりへの支援
- ④ 神戸ルミナリエの開催支援



「新長田すごろく」イベント

### 2 地域づくり・生活創造の推進

#### (1) 神戸地域ビジョン2050の推進

#### (2) 県民の活動支援

- ① 地域活性化支援事業（広域的地域活動推進事業）
- ② 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業）（再）
- ③ 実践活動の顕彰

#### (3) 神戸生活創造センターの運営



神戸生活創造センター



# 対話と協働による地域づくり

## (1) 県民との対話促進 (1,800千円)

地域住民との対話と協働を一層進めることにより、多種多様な地域課題の解決に向けた取組を推進する。

### ① 「県政懇話会」の開催 [300千円]

神戸市民に県政情報を提供し、地域の意見・要望等をふまえた県政を進めるため、各区ごとに地域団体のリーダーとの意見交換会を開催

・ R7年度：全9回（各区1回）を5～7月に開催

計100人が参加（各自治会、婦人会、老人クラブのリーダー等）



【県政懇話会】

### ② 「知事と神戸市民が語る集い（こうべ県政ミーティング）」の開催 [1,500千円]

知事との直接対話を通じて、神戸市民が県政への理解を深め、県政への参画を一層促進することを目的として、主要な市民団体との意見交換会を開催

#### 開催実績

団体	日程		団体参加者数	
	R7年度	R6年度	R7年度	R6年度
青年会議所	10/31	8/29	149人	約200人
自治会	11/17	—	40人	—



【こうべ県政ミーティング】



## (2) 地域と連携した元気づくり (36,955千円) ※本庁予算含む

行政と地域の連携による新長田の賑わいづくりや、地域イベントへの参画、地域が主体となる活動の情報発信等を通じて地域と連携した賑わいづくりを推進する。

### ① 行政と地域の連携による新長田の賑わいづくり [355千円]

#### ア 「新長田合同庁舎地域連携会議」の開催

- ・ 構 成 員 : 合同庁舎入居機関、地域まちづくり会社、  
地域団体（自治会・婦人会）等
- ・ 開催予定：年2回

#### イ 「新長田合同庁舎地域連携会議」による取組

##### 《主な取組》

- ・ 庁舎職員、地域団体による「共同クリーン作戦」
- ・ 入居機関の若者職員が地域連携やまちの活性化に資する活動に取り組む「若者応援推進プロジェクトチーム」
- ・ 新長田合同庁舎職員・キャンパスプラザ学生向けに新長田の魅力を発信し、地域との交流機会に繋がる企画を実施（R7～）

##### 《その他の取組》

- ・ フードドライブの実施
- ・ しんながた新鮮市（再掲：P27）



【座談会「みんなで話そう新長田  
～私の好きなグルメ編～」】



【R7フードドライブ】



② こうべフィールドパビリオンプラスワン（再：P20）【新】

③ 第53回神戸まつりへの支援 [1,300千円]

神戸まつりの開催を支援するとともに、県政情報を広く発信

- ・開催時期：令和8年5月17日（予定）
- ・R7参加者：約28.9万人（メインフェスティバル）

④ 神戸ルミナリエの開催支援 [35,300千円] ※本庁予算

都市の復興・再生への夢と希望を託して開催される神戸ルミナリエを支援

- ・開催時期：令和9年1月～2月頃（予定）
- ・開催場所：東遊園地、メリケンパークほか
- ・R6参加者：約245万人



【第52回 神戸まつり】



【令和7年度神戸ルミナリエ】



# 地域づくり・生活創造の推進

## (1) 神戸地域ビジョン2050の推進 **【拡】** (1,970千円)

神戸地域で活動する団体が行う地域資源や地域の特性等を活用した取組を支援することにより、神戸地域ビジョン2050の実現を図る。

### ① 神戸地域ビジョン推進事業

神戸地域で活動する団体が行う地域資源や地域の特性等を活用した取組の支援

- ・ 対象団体：神戸地域内を活動基盤とし、地域に根ざした活動を行う団体、または活動を始めようとする団体
- ・ 対象事業：神戸地域ビジョン2050に掲げる「みんなの希望にフィットするまち・神戸」の実現に資する取組
- ・ 対象経費：事業実施に直接必要な経費
- ・ 補助金額：200千円以内
- ・ 採択件数：14件（R7）

### みんなの希望にフィットするまち・神戸

神戸の人や資源を「つなげて」  
新しいものを「うみだし」  
それを「そだてて」いくことで、  
希望に寄り添い、  
包み込むまちをめざす



つながるまち  
そだてるまち  
うまれるまち

### ② 地域の多様な主体との連携

#### ア ビジョンフォーラム in KOBE の開催

県民が地域の未来を語り合い考える場として、ビジョンフォーラムを開催

- ・ 開催日：令和9年2月頃（予定）

#### イ ビジョンの啓発、情報発信

神戸地域ビジョン2050のパンフレット等を活用し、ビジョンの県民への浸透を図る。



【R7年2月ビジョンフォーラム】



## (2) 県民の活動支援 (2,980千円)

地域団体が実施する交流活動や集客・交流イベントなどの取組に対して支援を行うことにより、コミュニティの強化や地域の活性化を推進する。

### ① 地域活性化支援事業（広域的地域活動推進事業） [2,400千円]

地域課題の解決に向けたコミュニティの強化や地域活性化につながる交流活動など、広域的に活動する地域団体の取組を支援

- ・ 募集期間：令和8年4月頃（予定）
- ・ 助成件数：R8年度 8件（予定）（R7年度実績：7件）



【<活動の様子>  
すずらんフェスタ(神戸市北区連合婦人会)】

項目	内容
対象団体	神戸市内の地域団体に、区の連合組織または区の連合組織によって構成される市域全体で広域的に活動を行う団体 【例】〇〇区自治会連合会、〇〇区連合婦人会 等
対象事業	地域課題の解決に向けたコミュニティの強化や地域の活性化に資するイベント等の取組 【例】 ・ 地域住民と外国人との多文化交流イベント ・ 高齢者を対象とした健康づくり・居場所づくりの取組 ・ 多世代交流を目的とした地域の子どもによる楽器演奏・合唱発表文化祭
対象経費	イベント開催に必要な経費
補助金額	30万円以内（補助率：定額）

② 地域活性化支援事業（神戸の魅力づくり事業）（再：P22）

③ 実践活動の顕彰 [580千円]

地域づくり等に貢献した個人・団体や、善行を行った個人・団体を表彰する。

R7実績

自治賞	こうのとり賞	くすのき賞	のじぎく賞	ともしびの賞
69人	16人	11団体	0人	3人



【R7自治賞・こうのとり賞・くすのき賞表彰式】



### (3)神戸生活創造センターの運営 **【拡】** (46,323千円) ※本庁予算

#### ①管理運営

生涯学習・地域づくり活動など、豊かな生活を創造するための県民による主体的な活動を支援する拠点施設である神戸生活創造センターの運営を指定管理者制度により行う。

- ・ 指定管理者：大阪ガスビジネスクリエイト（株）（令和7～11年度）
- ・ 利用状況：有料施設利用者数 R6：35,242名 R7：27,372名（R7.12）  
 有料施設稼働率 R6：53.8% R7：56.0%（R7.12）

#### 【施設概要】

項目	概要
開館時間	月～土 9:00～21:00 日・祝 9:00～17:30
休館日	毎月第3水曜日、年末年始
主な施設	多目的フリースペース（mazaru）、図書・資料コーナー、保育コーナー、グループ活動ブース、 <u>スタジオ</u> 、 <u>講座研修室</u> 、 <u>調理室</u> 、 <u>印刷・製本室</u> 、 <u>ロッカー</u> 、 <u>展示ギャラリー</u> <u>下線部は有料施設</u>
事業内容	管理運営・調整業務、情報・交流支援、相談・学習、活動支援



## ②多目的フリースペースの新たな取組【新】

多目的フリースペースでは、大規模な交流スペース「mazaru」を新設。主に、登録グループ向けの活動支援事業として、誰でも気軽に参加できるイベントスペースを創出する。

また、異分野のキーパーソンが交流する場の提供により、新たなカウンターパートの発掘、利用者同士の連携強化を図る。イベントの未開催時は、フリースペースとして、グループワーク、テレワーク、自習、読書等様々な利用に対応できる場となっている。

### 【活用例】

#### ○THINK LIFE TALKINGの開催

独自かつ多様な活動を実践している方をゲストに招き、トークセッションを開催。参加者同士または参加者とゲストが交流する機会を創出。（6回程度/年）

#### ○布の絵本展示会の開催

手作りの布絵本とおもちゃの展示、体験コーナーを設け、子育て世代の来所機会の促進と賑わいの創出を図る。

（10日程度/年）





Hyogo  
Prefecture

